

コープさっぽろの取組について

生活協同組合コープさっぽろ
地域政策本部 地域政策室

1. コープさっぽろの概要

1. コープさっぽろの概要

(1) 事業概要（2025年3月20日現在）

設立年月日	1965年7月18日
組合員数	2,059,239人
出資金額	896億円
総事業高	3,241億円
店舗	2,019億円
宅配（灯油込）	1,169億円
共済（代理店収入）	22億円
その他	30億円

職員数	15,864名
障がい者	842名
海外技能実習生	425名

店舗数	109店舗
移動販売車	97台 137市町村・60店舗
宅配トドック	48万世帯 物流センター：51拠点
配食工場	7工場 （札幌、函館、苫小牧、 旭川、釧路、帯広、留萌）

2023年10月
組合員数 200万人 を達成
（道内世帯シェア 80%超）
※道内247万世帯 R2国勢調査より



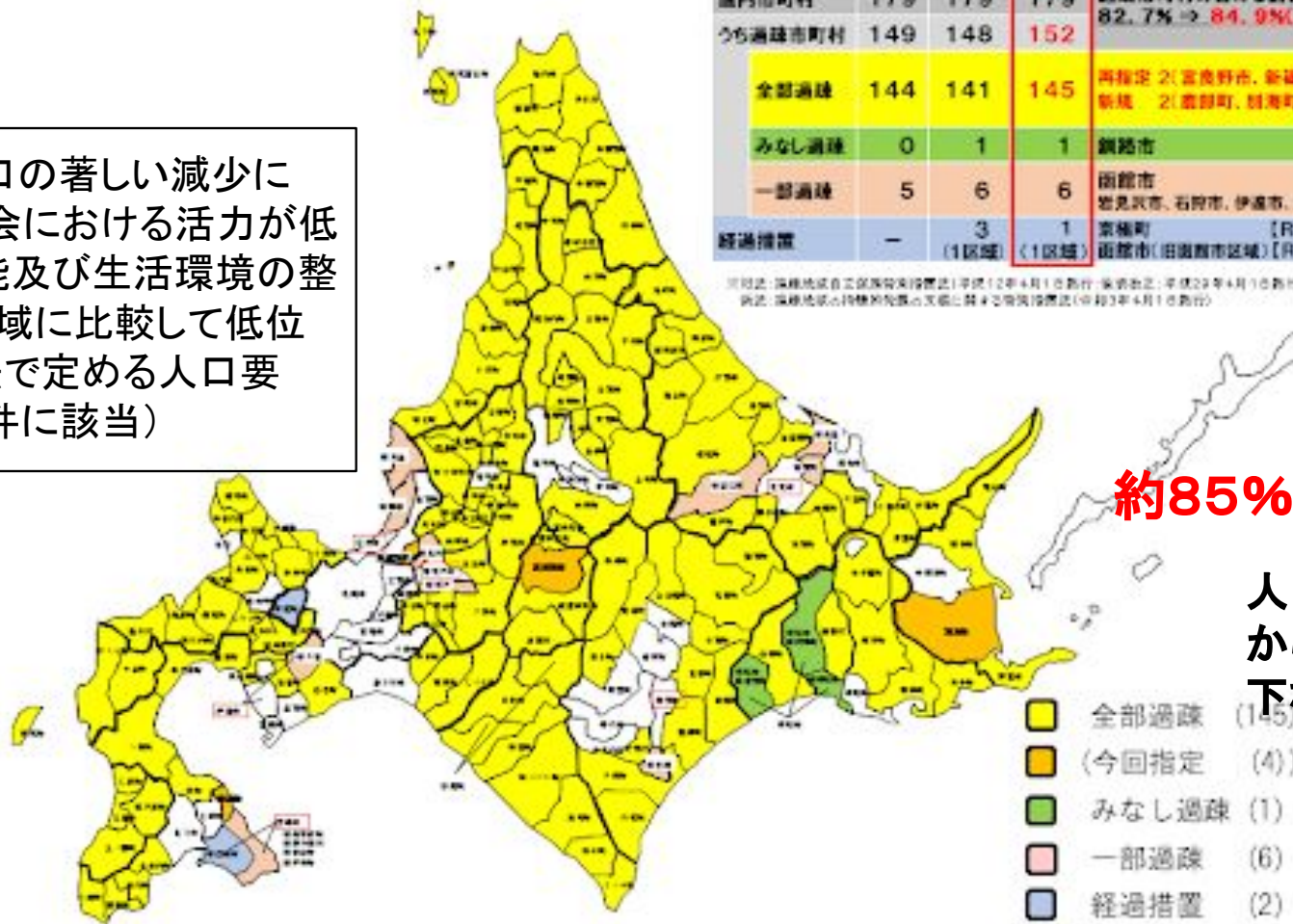
道内における過疎市町村の状況

北海道内の過疎市町村【令和4年4月1日現在】

区 分	旧法	新法		備 考
		R3.4.1	R4.4.1	
道内市町村	179	179	179	過疎市町村の占める割合 82.7% → 84.9%(+2.2)
うち過疎市町村	149	148	152	
全部過疎	144	141	145	再指定 2(宮城野町、新緑津村) R4.4.1 新規 2(森部町、利海町) R4.4.1
みなし過疎	0	1	1	釧路市
一部過疎	5	6	6	函館市 岩見沢市、石狩市、伊達市、北見市、幕別町
経過措置	—	3 (1区域)	1 (1区域)	室蘭市【R3～R8:6年間】 函館市(旧函館市区域)【R3～R8:6年間】

旧法：過疎地域自立促進特別措置法(平成12年4月1日施行、後改正：平成22年4月1日施行)
新法：過疎地域の特種対策の促進に関する法律(令和3年4月1日施行)

過疎地域：人口の著しい減少に伴って地域社会における活力が低下し、生産機能及び生活環境の整備等が他の地域に比較して低位にある地域(法で定める人口要件、財政力要件に該当)



約85%が過疎市町村

人口減少に歯止めがかからず、地域の活力低下など厳しい状況

社会的経済(ソーシャルエコノミー)

協同組合、共済組織、非営利組織

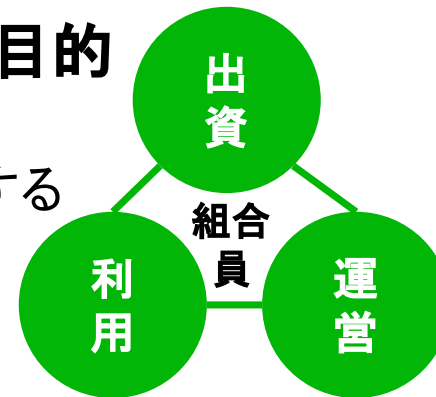
公的セクターでもない私的セクターでもない第 3のセクター
「社会的経済の組織」

1844年 マンチェスター
ロッヂデール先駆者協同組合



協同組合と共済組織の運営の基本目的

1. 資本より人間優先である
2. 教育と訓練による人間の発達を重視する
3. 自由意志による結合
4. 民主的な運営
5. 自立をシチズンシップ



資本主義の矛盾に対して自立的に問題解決を図る (地域限定性)

組織として協同組合が生まれ原則が設定される



出典: ロッチデール公正先駆者組合 と生産協同組合

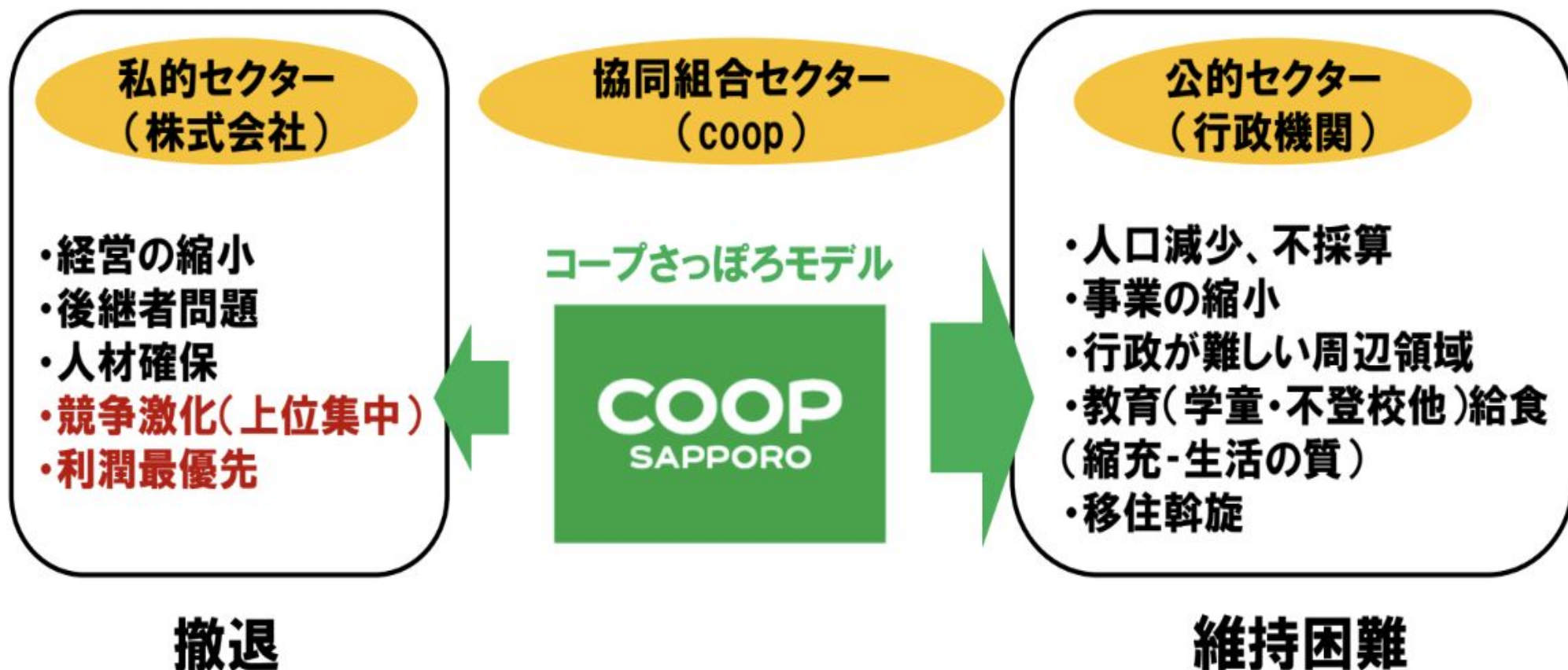
イギリスのランカシャー地方のロッヂデール
世界で最初の協同組合の誕生、店舗経営を実践

2. 自治体との連携に向けて

コープさっぽろのミッション
「3つをつなぐ」

人與人 人と食 人と未来

「北海道に貢献する」
「問題解決型組織へ」



2. 自治体との連携に向けて

(1) 地域政策室の設置

もっと地域でできることを考える 『地域政策室』の設置 (2018.4)

これまでも、自治体と連携した社会貢献の取組を実施
(『高齢者見守り協定』『未来の森づくり』など)

人口減少や高齢化など、さまざまな困難に直面する地域のために、
コープさっぽろが貢献できることはないか？

【地域政策室】

- 専務理事直轄で、自治体から出向者を受入
- 道内自治体を訪問し、意見交換を通じて地域の現状と課題を把握
- 課題解決で、コープさっぽろが協力できることを事業化
- コープさっぽろと自治体の連携・協働を強化

2. 自治体との連携に向けて

(2) 2025年度の地域政策室の活動方針

7つのテーマをもとに、自治体との連携による協働事業を展開する

- ① 買い物困難者対策（移動販売、仕入れ代行）
- ② 給食支援事業（スクールランチ、配食、バルク）
- ③ エネルギー事業
- ④ 健康寿命延伸事業（まる元）
- ⑤ 食品製造事業
- ⑥ 共助支援（ミーツ）
- ⑦ 医療連携事業（健康診断）

2. 自治体との連携に向けて

(3) 地域の現状把握

ア 自治体訪問

延べ268市町村・10振興局を訪問 (2018～2025.3)※再訪含む

- 市町村長や行政担当者から地域課題をヒアリング
- 実際の地域訪問で、現状認識と要因分析
- コープさっぽろの事業による地域貢献を企画・検討



組合員200万人（北海道世帯247万世帯）を
抱える組織としてもっと北海道に貢献したい！

行政とコープさっぽろが連携し、協働による課題解決を目指す

共通の課題は、その地域で暮らし続けられる「生活環境」の維持

3. コープさっぽろの取組紹介

①買い物困難者対策

(1) 宅配トドック

ア 宅配トドックを活用した社会貢献の取組

利用者**48万**世帯、**1,360**台の車両（2025.3時点）
道内すべての市町村にお届け
近くにスーパー等のない地域に住む組合員に毎週配達



買い物弱者対策のほか、地域の見守りも実施

高齢者見守り協定(2010～) 現在**176**市町村と締結

- 毎週決まった曜日・時間帯に訪問することにより、異常・異変の察知が可能
- 年間**215**件の見守り実績
- 高齢者を中心とした見守りの実施により、地域担当者自身のモチベーション継続・向上にも寄与

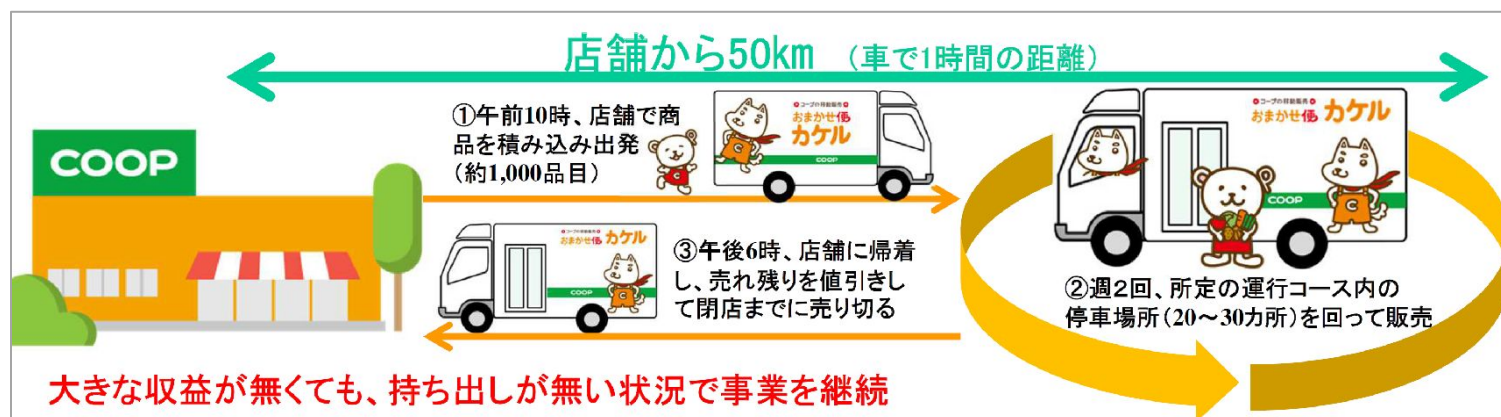


3. コープさっぽろの取組紹介

(2) 移動販売車（おまかせ便カケル）

ア 概要

- ① 主な利用者は**交通弱者の高齢者** ⇒ 今後も増加
(運転免許の返納、歩行困難、宅配注文書の記入困難)
- ② 店舗商品を積み込むため、商品構成は**コンビニの約2分の1**
約**1,000**種類 (鮮魚・精肉・野菜・果物・惣菜・食品・飲料・米・日用品)
- ③ 事前に「**御用聞き**」をすることもでき、**確実に商品を届けられる**
- ④ 決まった曜日、時間に所定の駐車場所で買い物 **収納代行も可能**



移動販売車カケルがお支払いの窓口 /

公共料金 各種料金

お支払いいただけます！
お支払いは現金またはちよこ電子マネーが基本です
お支払いはポイントにはなりません。

電気	電話	ガス	水道
税金	通販	その他各種料金	

※一部エリアでの通販業務については別途お問い合わせください。
※お支払いの電子マネーは、お支払いの店舗でご利用いただけます。
※お支払いの現金は、お支払いの店舗でご利用いただけます。

移動販売車カケルでお支払いできます！

3. コープさっぽろの取組紹介

(2) 移動販売車（おまかせ便カケル）

イ 運行エリアと台数

- 運行自治体 137/179市町村
- エリアカバー率 77%
- 運行台数 97台（60店舗）
- 利用者数 年間累計86万人



野菜や季節の青果はもちろん
お肉、刺身、鮮魚なども充実
魚屋の寿司は人気商品



アイスは季節問わず大人気
店舗と同じフェア・特売商品も！

3. コープさっぽろの取組紹介

(2) 移動販売車（おまかせ便カケル）

ウ 自治体等との連携事例



①



②

① 苫小牧信用金庫

2022年10月に道内初の試みとして、胆振・日高エリア（一部）を運行する車両に**苫小牧信金のATMを搭載**



② はしっこ同盟（長万部町、黒松内町、豊浦町）

はしっこ同盟との包括連携協定に基づき、2023年11月より、運行エリア外であった長万部町・黒松内町と連携し、**高速道路料金を自治体に負担**をいただく中で運行開始 ※豊浦町はすでに運行済み



運行ルートは町・商工会と協議



3. コープさっぽろの取組紹介

(3) 仕入れ代行（役務の提供）

自治体から要請をいただく形で、仕入れの支援を実施

- 北竜町COCOWAでの納品代行（2018.4～）

町内のスーパー閉店により、生鮮品を取り扱う店舗がなくなるため、町が商業活性化施設「COCOWA（ココワ）」をオープン。

町からの要請に基づき、商品の仕入れやノウハウの提供などにより運営をサポート



- 妹背牛町フレッシュマートしんたに：商品をコープさっぽろの物流ルートで納品
- 美唄市峰延町JAみねのぶ：フランチャイズ方式、店舗運営ノウハウを提供
- 黒松内町商工会：移動販売車での仕入れ支援

3. コープさっぽろの取組紹介

②給食支援事業

(1) 配食サービス、社会給食事業

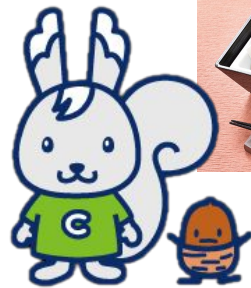
ア 夕食宅配サービス (2010～)

2024年度利用人数 **1万1250人**

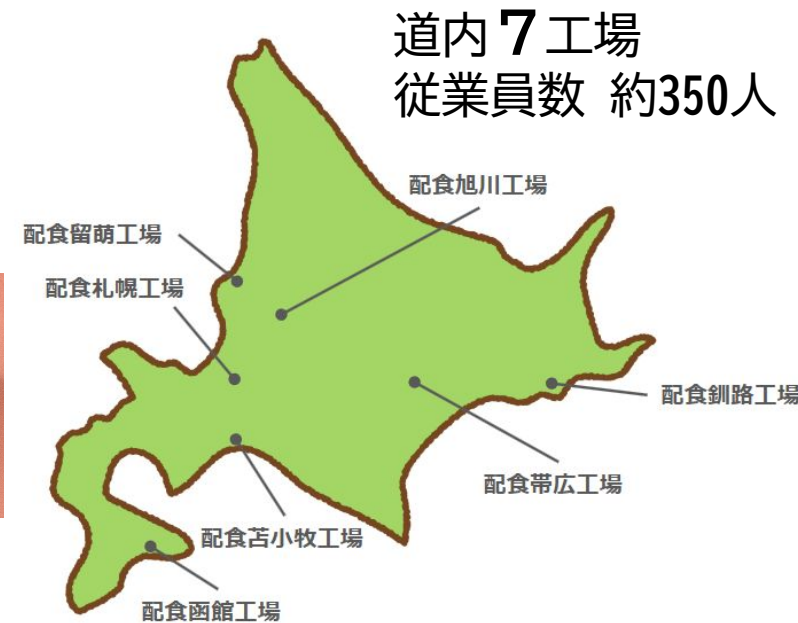
提供食数 **199万食/年**

配食車両台数 **213台**

安否確認も実施



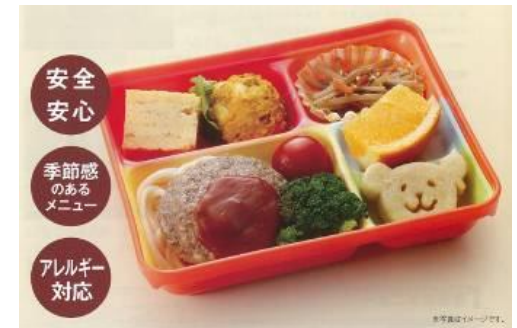
夕食宅配 (松)



イ 幼稚園給食 (2012～)

『放射能汚染食材を扱いたくない』

『アレルギーを持つ子にも同じ弁当を食べさせたい』



全園児のアレルギー対応 (作り分け) ⇒ 65園に拡大 4300食/日

3. コープさっぽろの取組紹介

(1) 配食サービス、社会給食事業

ウ 児童会館ランチ

- 5市2町 353館で実施
- 5万0070食/年を提供
- 夏休み冬休みなどの長期休暇期間に提供

保護者のお弁当づくりの負担を軽減



エ 病院給食

- 禎心会病院（札幌市北区）の受託（2017～）
- 病院調理受託 1件600食/日（2017～）
- 施設調理受託 12件2700食/日（2018～）
- 2017年～現在 累計525万食
- 病態別の食事提供（常食、治療食、嚥下食、アレルギー対応の作り分けノウハウ）



3. コープさっぽろの取組紹介

(2) スクールランチ

給食未実施（ミルク給食）の3町村で、スクールランチスタート
様似町（2021～）、愛別町・初山別村（2022～）



加温カート
（65℃以上を保持）

保温・保冷され、栄養バランスの取れた食事の提供

3. コープさっぽろの取組紹介

地元産食材を活用したメニュー開発 ⇒ 食育の推進につながる

20211005 道央 (日高)



**秋サケ「銀聖」
大きくて美味**
様似小、中 昼食に登場

【様似】様似小、様似中の
の昼食で1日、日高定置漁
業者組合が提供したプラン
ド秋サケ「銀聖」を使った
料理が提供され、児童、生
徒ら167人が地元の季節
の味を楽しんだ。

銀聖は銀毛で脂のりが良
い重さ3・5kg以上の日高
産サケで、同組合は毎年
管内の小中学校に無償提供

している。様似町は学校給
食がなく、これまで提供で
きなかったが、コプさつ
ぽろ(札幌市)が学校に昼
食を届ける「様似型スクー
ルランチ」が9月に導入さ
れ、初めて実現した。

この日は、オホーツク管
内置戸町の「食のアドバイザー」
ザー」でコプの配食サー
ビスを監修する佐々木十美
さんが調理を担当。ゴマを
まぶして揚げたサケの切り
身(約80g)にみそ味で炒
めた野菜を乗せた独自メニ
ュー「サケのジャンジャン
揚げ」を用意した。

様似小では修学旅行中の
6年を除く児童84人が味わ
い、1年の桂川愛姫さん
(7)は「大きくておいしか
った。また近
くでとれたも
のを食べた
い」。町教委
は「地場食材
について知っ
てもらう機会
になる。野菜
や米なども使
いたい」とし
ている。

(松井伊勢生
ブランド秋サ
ケ「銀聖」を
使った昼食を
楽しむ様似小
の児童



様似産さめカレイ



様似産いちご
(すずあかね)

▼ 置戸町の佐々木十美氏のアドバイザー指導

佐々木 十美 氏

北海道置戸町出身。1972年から置戸町立学校給食センターの管理栄養士を務めてきた「給食の母」。地元の旬の食材や出汁、無添加の調味料にこだわった「日本一の給食」として有名で、1986年には活動が認められ文部大臣賞を受賞。NHK「プロフェッショナル仕事の流儀」にも出演。



3. コープさっぽろの取組紹介

(2) スクールランチ

留萌市から給食センターの有償譲渡を受け、学校給食を提供
(2025.4～)

- 学校給食法に基づき栄養教諭の指導のもと
「学校給食」として提供
- 幼稚園給食、配食、高齢者施設向け食材提供など
を行い、稼働率を上げることで採算向上を図る
- 給食費の回収代行を行い、自治体の負担が軽減



【自治体が抱える課題】

給食センターの老朽化、建設には膨大な費用がかかる
今の児童生徒数に合わせた設備導入だと将来的に過剰設備になる
調理人などの人材確保が難しい
給食費の徴収負担が大きい



道内7工場から、各自治体にスクールランチをお届け

3. コープさっぽろの取組紹介

③エネルギー事業

株式会社エネコープ



◆**灯油事業** : 約11万世帯の組合員さまに配送・販売

◆**LPガス事業** : 家庭用プロパンガスを市場平均価格より割安でお届け

◆**住宅設備事業**

◆**新エネルギー事業**

・メガソーラー ・太陽光発電 PPA



株式会社トドック電力



◆**自己託送事業**

店舗需要電力の
14%を自前化

太陽光発電所の数

約**200**力所
(合計**20**MW)



供給店舗の数

約**100**店舗
(約**19**GWh/年)



◆**電気小売事業**

・再エネ100%

◆**省エネ事業**

・省エネ商材

・トド電AI

・メガソーラー



コープ・市民ソーラー
とかち川西発電所



コープ・市民ソーラー
とかち南町発電所

十勝管内に2カ所
年間発電量: 合計約 260万kWh

・太陽光発電 PPA(オンサイト)

※Power Purchase Agreement: 電力購入(長期)契約

初期費用・メンテナンス費用 **0円** で
エネルギーの地産地消 を実現いたします

財務安定と脱
炭素化を両
立!



再エネ賦課金不要!
燃料調整費不要!

電気代の**コスト削減**と
エネルギーの**地産地消**を実現
CO2排出量を削減

電気料金をお支払い

エネコープ



敷地内に太陽光発電所を
設置・保守メンテナンス

再エネ100%電力を
工場などへ供給

3. コープさっぽろの取組紹介

⑥ミーツ（共助型困りごと解決プラットフォーム）

まちづくり as a Service を体現 目指すビジョンは「長屋家族2.0」

ミーツ事業のサービス概要

- LINEを活用したプラットフォームにより住民共助型の困りごと解決をマッチングするサービス



共助型困りごと解決プラットフォーム「ミーツ」

- 困り事を「LINEアプリ」や「電話」で依頼（LINEなら高齢者も安心）
- 助けてくれる地域の人をマッチング
- ヒトとヒトが繋がることで新たなコミュニティ形成にも寄与
- 使用料は実費＋手数料（都度利用は1,000～12,000程）
- 「まちづくりas a Service」としてまちづくりを推進



© 2024 meets Inc. All rights reserved

3. コープさっぽろの取組紹介



地域共生社会 DX

マッチング機能

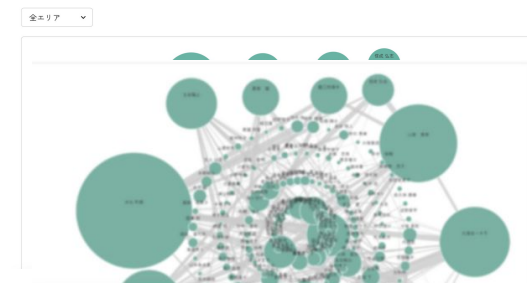
住民同士の共助の支え合いをデジタルとアナログでサポート



デジタル要支援台帳作成 ソーシャルキャピタルの可視化

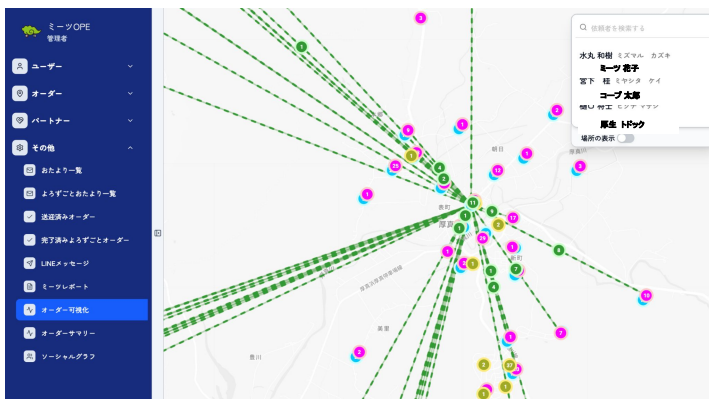
平時の共助で有事の助け合いをサポート

ソーシャルグラフ



困りごとと情報の見える化

アナログ情報のデジタル化を推進



おたより機能と電子カルテ化

「対象者の情報」や「支援履歴」を整理し、つなげる

カルテ

基本情報

氏名	水戸 和樹	性別	男性
生年月日	1980年01月01日	年齢	42歳
住所	〒100-0001 東京都千代田区千代田	所属	株式会社
職業	会社員	役職	部長
電話番号	03-1234-5678	Eメール	and@corp.co.jp

利用履歴

利用日時	利用場所	利用内容	利用回数
2023/01/01	千代田区役所	住民登録	1回
2023/01/02	千代田区役所	住民登録	1回
2023/01/03	千代田区役所	住民登録	1回

支援履歴

支援日時	支援場所	支援内容	支援回数
2023/01/01	千代田区役所	住民登録	1回
2023/01/02	千代田区役所	住民登録	1回
2023/01/03	千代田区役所	住民登録	1回

パートナーとの関係

パートナー名	関係の種類	関係の強さ
水戸 和樹	家族	100%
水戸 一郎	兄弟	80%
水戸 二郎	兄弟	80%
水戸 三郎	兄弟	80%

報告書作成のDX化

煩雑な資料作成をデジタルで一発に



3. コープさっぽろの取組紹介

⑦健康診断事業

健診による早期発見で北海道の医療費抑制・健康増進に貢献

- 2023年3月に医療連携事業部を設置
- 健診車と医師、看護師などを確保
 - 25年8月1日現在 **20**名体制
- 2024年春から内部職員の巡回健診自前化
【2024年度実績（本格化初年度）】
 - 健診受診者 約**9000**名
 - インフルエンザ接種 約**1500**名
- 基幹病院と連携を強化
 - 所見が発見された受診者の受け入れ
 - コープさっぽろ事務所を活用した情報発信など



3. コープさっぽろの取組紹介

⑦健康診断事業

今後は自治体と連携し、健診受診率の向上に寄与する

- 2025年8月1日付
岩見沢市特定健診受託
(コープさっぽろとして道内初)
- コープさっぽろ店舗を活用した
健康診断実施で「**健診の習慣化**」へ
- コープさっぽろ組合員は
ポイント付与・ポイント決済対応

【主な特定健康診査の項目】

区分		内容	
特定健康診査 ※1	基本的な健診の項目	既往歴の調査(服薬歴及び喫煙習慣の状況に係る調査を含む)	
		自覚症状及び他覚症状の検査	
		診察	
		身体計測	身長
			体重
			腹囲
			BMI
		血圧	収縮期血圧
			拡張期血圧
		血中脂質検査	空腹時中性脂肪 または 随時中性脂肪 ※3
			HDL-コレステロール
			LDL-コレステロール
		肝機能検査	AST (GOT)
			ALT (GPT)
			γ-GT (γ-GTP)
		血糖検査	空腹時血糖 または 随時血糖 ※4
			HbA1c
		尿検査 ※2	糖
			蛋白

<主な健康診断コース>

定期健診

生活習慣病
健診
(協会けんぽ)

雇用時健診

特定健康診査
(後期高齢者健診含む)

各種がん検診
(胃がん、肺がん、大腸がん
胃がんリスク判定、
前立腺がん検査)

私たちはどこまで 資本主義に 従うのか

市場経済には
「第3の柱」が必要である

Rebalancing Society

Henry Mintzberg

ヘンリー・ミンツバーグ

堀江貴文 訳

経営学の巨匠が示す新たな経済社会のあり方

企業と政府だけでは
社会の問題は解決できない



出典：[ミンツバーグ教授の資本主義 カギになるのは「三方よし」](#)



意見交換の機会を頂き
ありがとうございました。

地域における課題解決に向け、
コープさっぽろとの協働による取組により
お役に立てることがございましたら、
ぜひともご相談ください。

- コープさっぽろの社会
貢献活動を「COOP
CYCL(コープサイクル)
で紹介しています。
⇒

